



チェルノブイリ子ども基金

病気の子どもをもつ母親たちの呼びかけを受け募金活動をはじめたのをきっかけに1991年4月に設立。これまでに医療機器、医薬品、ミルク、教材、放射線検知器のほか、救援物資数十トンを被災地に送っている。1996年7月から毎年、ベラルーシとウクライナのチェルノブイリ事故被災地の病気の子どもたちのための保養プロジェクトを行っている。



ウクライナ 甲状腺の患者と家族への支援

2022年4月



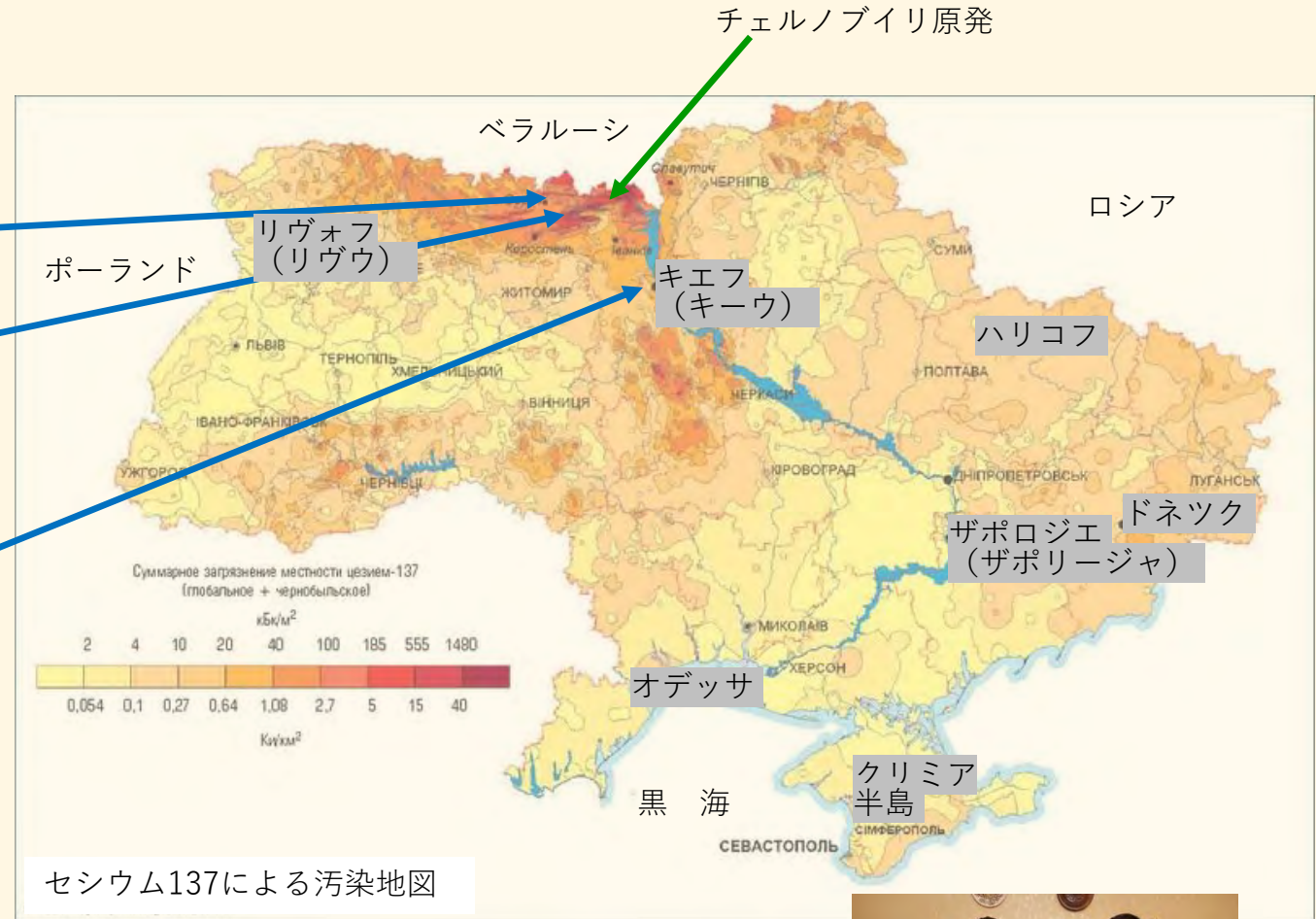
国外へ避難した人たち ウクライナ → チェコ (2022年4月) → イギリス (9月)



国外へ避難した人たち ウクライナ → ドイツ (2022年8月)

ウクライナへの緊急支援

- オヴルチ市立病院
- オヴルチ子ども芸術アカデミー
- ナロジチ公立 初期医療ヘルスケセンター
- 内分泌研究所 キエフ（キーウ）市




NGO「チェルノブイリの子どもたちの生存」 キエフ（キーウ）市

内分泌代謝研究所 放射線診断・治療部門
キエフ（キーウ）市



甲状腺がんの手術を受けた患者、6,242人が登録。
そのうちチェルノブイリ事故当時子どもだった世代の患者は4,214人。
(2021年1月時点)


ДЕРЖАВНА УСТАНОВА
"ІНСТИТУТ ЕНДОКРИНОЛОГІЇ ТА ОБМІНУ РЕЧОВИН ім. В. П. КОМІСАРА
НАЦІОНАЛЬНОЇ АКАДЕМІЇ МЕДИЧНИХ НАУК УКРАЇНИ"
04114, Київ
вул. Впшгородська, 69
Тел. 430-36-94
Факс (044) 428-19-96

Уважаемая Мари Сасаки, мы благодарны Чернобыльскому детскому фонду Японии за вашу помощь в закупке гормонального препарата (Эутирокс), необходимого многим пациентам с патологией щитовидной железы.

Наш Институт эндокринологии и обмена веществ, является специализированным и ведущим учреждением для оказания помощи больным с такой патологией. Сейчас мы возобновили работу института в полном объеме: консультативную, обследования, операции, облучение. Также наши специалисты оказывают консультативную и лечебную помощь в других учреждениях.

Мы благодарим Вас от всех пациентов, которые получают необходимые лекарства бесплатно в это сложное время.

С уважением, директор
института

Н.Д.Трощко.

甲状腺がんの手術を受けた患者への医薬品支援 2022年8月

ナロジチ公立 初期医療ヘルスケアセンター



自動血液分析装置の支援
2023年1月





オヴルチ市立病院 産婦人科・小児科

医薬品の支援 2023年2月



- Альбумін 20% 100мл – 15упак 39000.00 грн
- Алпростан 0.1мг амл №10 – немає в продажі
- Реосорбілакт 200мл – 50 флак 8500.00грн
- Сорбілакт 200мл – 50 флак 10000.00грн
- Пабал 100мкг/мл №5 – 3 упак 12000.00грн
- Стерофундин 500мл №10 – 10 упак 4000.00 грн
- Суфер 20мг/мл 5мл – 20 упак 30000.00грн
- Гемотран 100мг/мл по 2мл – 20 упак 10000.00грн
- Зінат 125мг/5мл – 50 флак 13500.00грн
- Лопракс 100мг/5мл – 50 флак 15500.00грн
- Цефікс 100мг/5мл – 50 флак 10500.00грн
- Сорцеф 100мг/мл – 50 флак 15500.00 грн
- Арідя 19.5 г – 100штук 5100.00грн
- Лангес 50мг/мл 60мл – 100 штук 13000.00грн
- Монтелукаст 5мг – 4 упак 1640.00 грн
- Зріус сироп по 0.5 мг/мл, 60 мл – 60 флак 15000.00 грн
- L-вет сироп 2.5 мг/5 мл по 100 мл у флак. – 50 флак 10000.00грн
- Ферузбо 50мг/5мл 100мл – 50 флак 4000.00 грн
- Мальтофен сироп 10мг/мл – 50 флак 12000.00 грн
- Біо гая 5мл – 25штук 10000.00грн
- Іоніка 4.4г №20 – 5 упак 1325.00грн
- Фуше ДТ №4 – 15упак 750.00грн
- ШТ ротавірус – 50 штук 10000.00грн
- ШТ стрептокок – 50 штук 11200.00 грн
- ШТ ферити – 50 штук 8000.00грн
- Акушерський набір №20- 150штук 55600.00грн
- Інгалятор Спейсер – 5 штук 1250.00грн

Загальна сума приблизно 327 265.00грн (8300 U.O.)

支援要望：医薬品のリスト



オヴルチ子ども芸術アカデミー

授業で使用するノートブックパソコンの支援
2023年2月



子どもたちのためのクリスマス会



ベラルーシ
NGO「困難の中の子どもたちへ希望を」
2022年12月24日



ウクライナ
「オヴルチ子ども芸術アカデミー」
2022年12月30日



ベラルーシ「子どもリハビリ・健康回復センター “ナデジダ”」 放射線汚染地区で暮らす子どものための保養施設

- 1994年(チェルノブイリ事故から8年後)、ベラルーシとドイツのNGOが共同で設立。「チェルノブイリ子ども基金」は設立当初からこの施設の運営に協力している。
- 汚染地区の子どもたちが、学校のクラス単位で年間を通じて保養に訪れる。保養費用は国家が負担。これまでに保養した子どもは7万人以上。
- 子ども基金の「病気の子どものための保養プロジェクト」は、1996年からこの施設で行っている。



◆ 腫瘍病・血液病などの病気の子どものための保養 ◆
ベラルーシ子ども健康回復センター「希望」

2022年8月3日～8月26日

病名	5～17歳	18～28歳	合計
白血病、その他の血液病、未分化大細胞型リンパ腫	14	56	70
脳腫瘍	6	42	48
小骨盤の腫瘍、ユーイング肉腫*1	7	29	36
腎臓がん	12	22	34
目の腫瘍	5	25	30
肝臓がん	1	23	24
甲状腺がん	0	23	23
鼻咽頭の腫瘍	6	12	18
皮膚がん	2	9	11
神経節腫、縦隔神経芽細胞腫、ホジキンリンパ腫*2	10	1	11
単腎症、先天性腎臓疾患、糸球体腎炎	1	4	5
結節性甲状腺の腺腫	0	4	4
右腎臓腺腫、神経芽細胞腫	2	1	3
海綿状頸部血管腫	3	0	3
成長不全（成長障害）	0	3	3
染色体疾患、ターナー症候群	0	1	1
血管奇形	1	0	1
合計	70	255	325

*1 骨や軟組織に発生する悪性腫瘍

*2 悪性リンパ腫の一種

ベラルーシ
NGO
「困難の中の子どもたちへ希望を」
会員の病気の内訳

2023年3月現在



◆チェルノブイリ事故被害者家族の保養◆
ベラルー子ども健康回復センター「希望」

2022年7月9日～22日

◆日本の里親による支援◆

一人の病気の子どもを、日本の里親が経済的に支える。1998年の開始から、これまでに340人、現在は49人の子どもが支援を受けている。



ルスラン (5歳)
ベラルーシ



ヴェロニカ (11歳)
ベラルーシ



ヴラッド (12歳)
ウクライナ



サーシャ (16歳)
ウクライナ



ジトーミル州の放射能汚染地域で暮らす慢性疾患のある子どもたちが保養に参加した。ウクライナ・クリミア「国立子どもサナトリウム」 2010年



トーミル州ナロジチ地区・オブルチ地区に暮らす、さまざまな病気を抱えた子どもたちが黒海沿岸の海辺の町で保養をした。クライナ・ヘルソン州 子ども保養施設「ドルフィン」 2021年



内陸部の平原地域に暮らす子どもたちの中には、保養に参加して初めて海や山を目にする子どもも少なくない。毎年多くの子どもたちが保養を楽しみにしている。ウクライナ・ヘルソン州 子ども保養施設「ドルフィン」 2021年

2 February
Февраль

日・SUN	月・MON	火・TUE	水・WED	木・THU	金・FRI	土・SAT
29	30	31	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11 建国記念の日
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25

1 3月
2 4月
3 5月

7 July
Июль

日・SUN	月・MON	火・TUE	水・WED	木・THU	金・FRI	土・SAT
25	26	27	28	29	30	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22

6 8月
7 9月

8 August
Август

日・SUN	月・MON	火・TUE	水・WED	木・THU	金・FRI	土・SAT
30	31	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11 山の日	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26

7 9月

ウクライナの子どもたちの保養

2010年（クリミア）

2021年（ヘルソン）

2021年（ヘルソン）